

100

1

問一 環境を守るときには、異なる国や、時代のことも考えなくてはならないということ。

問二 イ 3点

問三 人間が人権を持っているのと同様に、自然にも権利があると考えて、共存をしていくべきだということ。

問四 プラス 3点

問五 自然保護でお金もうけをすることを問題視するのではなく、実際にもうけることを認めて、自然保護に役立つ稼ぎ方をすればよいと考える人。

問六 A  
E  
B  
イ  
C  
ア  
D  
ウ 2点×4

問七 (ア) 水準  
(イ) 限界  
(ウ) 調子 2点×4

(エ) 相対  
(オ) 変化 2点×5

問八 工 5点

受験番号

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| □ | □ | □ | □ |
|---|---|---|---|

氏名

模範解答

50

2

問一 早紀が歌うのをやめたので、歌を聴いていることに気付かれたと焦ったところに音心が現れて、気が動転している。

問二 音心が、音楽をわかっていないクラスメイトのために早紀が練習するのは無駄だと決めつけるのを聞いて不愉快になったから。

問三 一 才  
二 工  
三 ア  
四 ウ  
五 イ 1点×5

問四 涼方は早紀に心惹かれているため、晴美が早紀のことをもっとリーダーシップを発揮するべきだが、早紀には無理だろうと批判することに反感を覚えている。

問五 ウ 4点

問六 才 4点

問七 A  
ア  
B  
工  
C  
カ  
D  
ク 2点×4

問八 工 5点